

発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第 28 週 19.8 人、第 29 週 19.2 人と感染症法が施行された 1999 年以降 2 番目に多いシーズンとなり、県内全ての保健所で多発しています。この感染症は夏季に流行し、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物などによって感染が広がります。感染予防のため、液体せっけんとう流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

伝染性紅斑(りんご病)の定点当たり報告数は、第 28 週 0.9 人から第 29 週 1.1 人と増加しました。地域別にみると、今治保健所、八幡浜保健所で多発、四国中央保健所でやや多い状態です。この感染症は、ヒトパルボウイルス B19 を病原体とし、小児を中心にみられる流行性の発疹性疾患です。両頬に出現する蝶形紅斑が特徴ですが、成人では両頬の蝶形紅斑の症状は少なく、関節痛・関節炎がみられることがあります。また、妊婦が感染すると、流産や死産、胎児水腫を引き起こすことがあり、特に注意が必要です。感染予防のため、液体せっけんとう流水での手洗いを励行しましょう。

百日咳の届出が 16 例(第 27 週分含む)ありました。このうち 11 例は西条保健所からの報告となっています。2019 年の県内の届出数は 152 例となり、5 歳から 14 歳までの小児が 121 例と、全体の約 80%を占めています。この疾患は百日咳菌によっておこる急性の気道感染症で、主な症状は長期間続く咳です。感染力が強く、生後 6 ヶ月未満の乳児が感染すると重症化する場合がありますので、特に乳児がいる家庭では感染防止に努めましょう。また、予防にはワクチンの定期接種が有効ですので、詳しくはお住まいの市町予防接種担当課へお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 8 例
- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例 (O157 : 10 歳代男性、40 歳代男性、70 歳代女性)
- 四類感染症 : レジオネラ症 1 例 (90 歳代男性)
- 五類感染症 : 侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 例 (10 歳未満女性、70 歳代男性)
梅毒 2 例 (20 歳代女性、30 歳代男性、2019 年県内累計 32 例)
百日咳 15 例 (男性 : 10 歳未満 6 例、10 歳代 2 例、女性 : 10 歳未満 3 例、10 歳代 3 例、30 歳代 1 例)
風しん 1 例 (20 歳代男性)

*その他、第 20 週分として、梅毒 1 例 (20 歳代女性) 第 27 週分として、梅毒 1 例 (20 歳代女性) 百日咳 1 例 (10 歳代女性) の届出がありました。

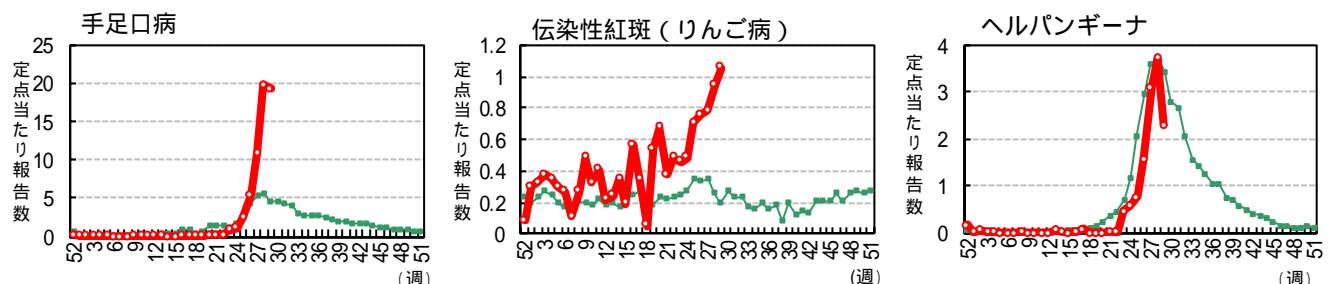
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
手足口病	➡ 19.2	横ばい。全ての保健所で多発。
伝染性紅斑	➡ 1.1	増加。今治保健所、八幡浜保健所で多発、四国中央保健所でやや多い。
ヘルパンギーナ	➡ 2.3	減少。八幡浜保健所で多く、四国中央保健所、西条保健所、今治保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- 手足口病 : [東予]大流行しています。発熱のないものもありますが、2 日ほど高熱がでる方が多いです。
[中予]依然流行中。 [南予]相変わらず発生があるようです。
- 伝染性紅斑 : [東予]今治市と四国中央市ですでに。 [中予]あまり流行っていません。
[南予]散発的な発生を認めます。
- ヘルパンギーナ : [東予]みられます。ヘルパンギーナと思っていたら手足口病であることもあります。
[中予]やや減少。 [南予]散発的な発生を認めます。

過去 30 週の動向 (● : 過去 30 週の動向、 ● : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査の結果を右表に示しています。7月9日及び16日に採血したブタは全てHI抗体陰性でした。

第25週から第27週に四国中央、西条、今治及び松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルスA6型が5例、エコーウイルス11型が1例検出されました。

第26週に四国中央及び松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスA5型が1例、コクサッキーウイルスA6型が1例検出されました。

第26週に宇和島で採取された無菌性髄膜炎患者検体からアデノウイルス6型が1例検出されました。

第25週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からノロウイルスGIIが1例検出されました。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 9日	10	0	-	-
7月 16日	10	0	-	-

1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染したことがあるかが分かります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。

2) 最近感染したかどうか分かります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

過去5週 検出病原体

(2019年6月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
25	6/17~6/23	西条	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	吐物	1
			手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
26	6/24~6/30	四国中央	ヘルパンギーナ	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA5	咽頭ぬぐい液	1
		宇和島	無菌性髄膜炎	アデノ6	咽頭ぬぐい液、糞便	1
27	7/1~7/7	四国中央	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	2
		今治	手足口病	エコー11	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2019						合計
検出病原体		2	3	4	5	6	7	
ウイルス	コクサッキーA5					1		1
	コクサッキーA6				2	4	2	8
	エコー11						1	1
	ライノ			2	1	1		4
	インフルAH1pdm09	1						1
	インフルAH3	30	14	6	2			52
	インフルB(ビクトリア)		1	1	3			5
	ムンプス	1						1
	ロタ				1			1
	ノロ	1		7	2	1		11
	サボ	1						1
	アデノ			2		1		3
	アデノ2				1			1
	アデノ3	1			1			2
アデノ6					1		1	
アデノ54				1			1	
ウイルス計		35	15	18	14	9	3	94
細菌	A群溶レン菌				1	1		2
細菌計					1	1		2

臨床診断別検出結果 (2019年5月以降採取検体)

検出病原体	インフル	咽頭結核膜エンザ熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA5						1					1
コクサッキーA6					7	1					8
エコー11					1						1
ライノ									2		2
インフルAH3	2										2
インフルB(ビクトリア)	3										3
ロタ				1							1
ノロ				3							3
アデノ				1							1
アデノ2										1	1
アデノ3		1									1
アデノ6								1			1
アデノ54							1				1
ウイルス計		5	1		5	8	2	1	2	1	26
A群溶レン菌				2							2
細菌計				2							2

注) 表中の検出数は7月23日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2019年 第29週 (2019.7.15 ~ 7.21)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
患者報告数																										
保健所別	四国中央	7	7	2	6	11	33	4	1	7	-	-													四国中央	
	西条				23	56	1	221		2	15					1									西条	
	今治			1	6	6	2	1	129	13	1	18	1			4									今治	
	松山市	12	10	2	7	30	82	2	178	5	6	20	6			7		-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	2	2	1	2	11	11	2	66		1	4													中予	
週推移	八幡浜	1				3	31		58	15	5	18			7										八幡浜	
	宇和島					1	9		27	2		3	1												宇和島	
	愛媛県	22	19	6	17	80	202	6	712	39	16	85	8		19										愛媛県	
	1週前	8	8	15	22	70	270	14	732	35	20	138	6		21										1週前	
	2週前	13	6	4	22	76	297	12	401	29	21	114	16		28		1								2週前	
3週前	11		2	21	83	318	11	198	28	35	58	14		18											3週前	
年齢別	0-5ヶ月					3	1	8		1															0	
	6-11ヶ月			1	3	10	1	91		7	12														1-4	
	1			2	3	29		254	2	6	20				1										5-9	
	2			2	3	20		182	3	1	18	1													10-14	
	3				4	9	1	89	1	1	15	2			1										15-19	
	4			1	2	14	22		39	9	7														20-24	
	5	1	1			9	20	1	30	8	4	1	1		1										25-29	
	6					14	13		7	1	3	1														30-34
	7	8	8			3	8	1	5	4	1				2											35-39
	8	4	3			7	10	1	1	3	2	1														40-44
	9	1	1			3	14		2	4	2	1			1											45-49
	10-14	7	6			13	17		3	4	1	1														50-54
	15-19					1	1								1											55-59
	20-29 ⁵⁾					1	8		1																	60-64
	30-39															3										65-69
40-49															4										70-	
50-59	1														1											
60-69															3											
70-79 ⁶⁾															1											
80-															1											

定点当たり報告数

四国中央	-	-	.7	2.0	3.7	11.0	1.3	.3	2.3		-	-													四国中央
西条	.7	-		.3	3.8	9.3	.2	36.8		.3	2.5				1.0										西条
今治	-	-	.2	1.2	1.2	.4	.2	25.8	2.6	.2	3.6	.2			4.0										今治
松山市	.7	-	.2	.6	2.7	7.5	.2	16.2	.5	.5	1.8	.5			2.3		-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	.3	-	.3	.5	2.8	2.8	.5	16.5		.3	1.0														中予
八幡浜	.1	-			.8	7.8		14.5	3.8	1.3	4.5				7.0										八幡浜
宇和島	-	-			.3	2.3		6.8	.5		.8	.3													宇和島
愛媛県	.4	-	.2	.5	2.2	5.5	.2	19.2	1.1	.4	2.3	.2		2.4											愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は7月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2019年 第28週 (2019.7.8 ~ 7.14)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
患者報告数																										
保健所別	四国中央						5	14		37	5		15			-	-									四国中央
	西条	3	3			5	15	67	2	222		5	31				4									西条
	今治				10	7	6	10	3	124	7	4	14				3									今治
	松山市	3	3		5	9	26	122	7	188	7	7	41	5		3	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予						11	12		60		1	24	1											中予	
別	八幡浜						7	34	2	92	14	3	9		10									八幡浜		
	宇和島	2	2			1		11		9	2		4		1									宇和島		
週推移	愛媛県	8	8		15	22	70	270	14	732	35	20	138	6	21									愛媛県		
	1週前	13	6	5	4	22	76	297	12	401	29	21	114	16	28	1								1週前		
	2週前	11		10	2	21	83	318	11	198	28	35	58	14	18									2週前		
	3週前	6	1	3	5	25	81	332	6	93	26	28	28	9	24	1	1				1			3週前		
年齢別	0-5ヶ月	1	1					5		7		1	2											0		
	6-11ヶ月				1	4		19		89		8	14											1-4		
	1				8	4	2	38		348	2	9	53		1									5-9		
	2	1	1		2	2	5	35		160	3	2	29	2	1									10-14		
	3				2	2	12	34	2	60	4		15											15-19		
	4					3	7	21	1	26	8		9	1	3									20-24		
	5	1	1		1	3	13	32	6	19	4		4	1										25-29		
	6				1	2	7	15		5	5		9		1									30-34		
	7	2	2				6	13	2	9	3		3											35-39		
	8					1	5	11		3	1		1											40-44		
	9						8	7	2	3	1		1											45-49		
	10-14	2	2		1	5	31	1	2	4				2	3									50-54		
	15-19						1																	55-59		
	20-29 ⁵⁾						8			1					1									60-64		
	30-39	1	1												2									65-69		
	40-49														2									70-		
50-59														2												
60-69														3												
70-79 ⁶⁾														2												
80-																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-			1.7	4.7		12.3	1.7		5.0		-	-									四国中央
	西条	.3	-	-	.8	2.5	11.2	.3	37.0		.8	5.2		4.0											西条
	今治		-	-	2.0	1.4	1.2	2.0	.6	24.8	1.4	.8	2.8		3.0										今治
	松山市	.2	-	-	.5	.8	2.4	11.1	.6	17.1	.6	.6	3.7	.5	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予		-	-			2.8	3.0		15.0		.3	6.0	.3											中予
	八幡浜		-	-			1.8	8.5	.5	23.0	3.5	.8	2.3		10.0										八幡浜
	宇和島	.3	-	-	.3		2.8			2.3	.5		1.0		1.0										宇和島
	愛媛県	.1	-	-	.4	.6	1.9	7.3	.4	19.8	.9	.5	3.7	.2	2.6										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2019年 第27、28週 (2019.7.1 ~ 7.14)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
27週	愛媛県	.2	.1	.6	2.1	8.0	.3	10.8	.8	.6	3.1	.4		3.5	.2				
	近畿県	香川県		.1	.7	1.8	6.0	.3	17.1	1.0	.9	3.7	.1						
		徳島県		.6	.7	.6	4.3	.1	5.1	.5	.7	1.1	.2		.8				.3
		高知県		.2	.4	1.4	2.2	.2	16.1	.7	.2	2.8	.1		.7	.1			.1
	全 国	.2	.4	.6	2.1	4.7	.4	9.8	.9	.5	2.1	.1	.0	.6	.1	.0	.0	.1	
	北海道	.0	.7	.8	2.8	3.8	.4	1.9	1.0	.3	.3	.0		.5	.4		.0	.1	
	東北	.0	.4	.5	2.2	4.4	.3	5.4	.7	.5	.9	.2		.3	.0			.3	
	関東	.1	.3	.6	2.4	5.0	.5	10.5	.7	.5	2.4	.2	.0	.7	.0	.0	.0	.2	
	甲信越北陸	.1	.4	.7	2.4	5.1	.4	12.8	2.0	.5	2.2	.1		.4	.2		.1	.1	
	東海	.1	.2	.5	1.6	4.0	.2	9.9	.9	.3	2.2	.1		.5	.1	.0	.1	.1	
近畿	.1	.3	.6	1.8	4.6	.2	11.4	1.2	.4	2.2	.1	.0	.5	.0	.1	.1	.1		
中国四国	.0	.1	.7	1.5	4.7	.2	11.5	.5	.5	2.6	.1	.0	.9	.1	.0		.1		
九州沖縄	.8	1.1	.9	2.2	5.0	.4	8.6	1.1	.7	2.3	.2		1.2	.1	.0	.0	.1		

(7.10集計)

28週	愛媛県	.1	.4	.6	1.9	7.3	.4	19.8	.9	.5	3.7	.2		2.6					
	近畿県	香川県		.1	.7	1.2	6.1	.1	21.3	1.2	.8	4.4	.2		.6			.2	.2
		徳島県	.1	.3	.4	.7	5.1	.3	7.7	.5	.6	1.7			1.3			.1	
		高知県		.6	.4	1.7	2.2	.3	11.3	1.0	.5	3.2	.0					.5	
	全 国	.2	.6	.6	2.0	4.3	.4	12.6	.9	.5	2.9	.1	.0	.7	.1	.0	.1	.2	.0
	北海道	.0	.8	.9	2.5	3.0	.3	3.2	.9	.3	.5	.1		.6	.3			.4	
	東北	.0	.6	.5	2.3	3.5	.3	8.8	.7	.5	1.3	.1		.4	.1	.0	.0	.2	
	関東	.1	.6	.5	2.2	4.6	.5	15.6	.7	.5	4.0	.2	.0	.8	.0	.0	.1	.1	
	甲信越北陸	.1	.6	.7	2.1	4.2	.4	16.3	1.6	.4	2.9	.1	.0	.3	.1	.1	.0	.2	.0
	東海	.1	.2	.5	1.5	3.7	.2	14.9	1.0	.4	3.1	.1		.3			.1	.1	
近畿	.0	.4	.6	1.7	4.2	.3	12.1	1.1	.4	2.3	.1		.5	.1	.0	.1	.0		
中国四国	.0	.2	.6	1.4	4.8	.2	13.5	.6	.5	3.2	.1	.0	.9	.0	.0	.0	.2		
九州沖縄	.9	1.6	1.0	2.1	4.7	.4	7.1	1.1	.6	2.4	.1		1.7	.0	.0	.1	.1		

(7.17集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

